

日本真空学会関西支部 第9回実用技術セミナー

—ここにもあった、人と地球に嬉しい真空技術—

主催 日本真空学会関西支部

協賛 エレクトロニクス実装学会関西支部、応用物理学会関西支部、大阪科学技術センター、大阪府技術協会、化学工学会、化学工学会エレクトロニクス部会、近畿高エネルギー加工技術研究所、高分子学会、自動車技術会、新無機膜研究会、精密工学会関西支部、繊維学会、センシング技術応用研究会、電気化学会、電気学会、電子情報通信学会、日本機械学会関西支部、日本材料科学会、日本材料学会関西支部、日本真空工業会、日本電機工業会、日本表面科学会、日本物理学会、日本包装コンサルタント協会関西支部、ニューセラミックス懇話会、表面技術協会（依頼中含む）

「真空」は、普段の生活では馴染みにくく見えないものです。しかしながら、さまざまな産業分野において当たり前のように真空技術が使われています。今や真空技術なしでは、私たちの暮らしは成り立ちません。地球環境の保護と利便性・効率性の追求という一見矛盾したものを追及していくスマート化が加速する現在の流れにおいては、この真空が見えないところで、ますます重要な役割を果たしていくことになってきています。高速・快適・安全な移動手段、大容量高速通信デバイス、次世代エネルギーの開発には今や真空技術が欠かせません。このセミナーでは、多様な分野でこれら真空技術に関連する研究・開発・製造に携わっておられる第一線の研究者・技術者の方々に講演をしていただきます。

日時：2017年1月20日(金曜日) 13:00～17:00

場所：株式会社島津製作所関西支社マルチホール（大阪梅田 阪急ターミナルビル14階）

参加費：日本真空学会会員:2,000円、協賛学協会会員:3,000円、一般:5,000円、学生:1,000円（消費税込み）

定員：60名

講演プログラム

13:00～13:10 開催の挨拶

13:10～13:50 「ガスセンサ・バイオセンサのための材料作製技術」 神戸大学 北村雅季

13:50～14:30 「創エネ・省エネデバイスを目指す異種材料の貼りあわせ」 大阪市立大学 重川直輝

14:30～14:50 休憩

14:50～15:30 「コンプレッション成形と真空技術」 TOWA株式会社 林口慎也

15:30～16:10 「ダイヤモンド・ライク・カーボン(DLC)膜とその応用展開」 日本アイ・ティ・エフ株式会社 三宅浩二

16:10～16:50 「高分子材料の表面改質と濡れ性制御 ～衣服からエレクトロニクスデバイスまで～」

大阪市立工業研究所 小林靖之

16:50～17:00 閉会の挨拶 日本真空学会関西支部長 川上養一

申し込み締め切り：2017年1月16日(月曜日)

申し込み方法：ホームページからお申し込みください。

<http://www.vacuum-jp.org/about/organization/branch/kansai>

問い合わせ先

一般社団法人日本真空学会関西支部 実用技術セミナー担当 澤田 泰幸（神港精機株式会社）

電話：(078) 332-3400

E-mail：y-sawada@shinko-seiki.com

会場の案内：株式会社島津製作所 関西支社 マルチホール

〒530-0012 大阪市北区芝田1丁目1-4 阪急ターミナルビル14階

TEL(06)6373-6522 FAX(06)6373-6524

<http://www.shimadzu.co.jp/aboutus/company/access/kansai.html>